親子で楽しむ　砂金採り＆キーホルダー作り

水の中の川砂に「砂金」や「水晶」や他の鉱石が！ゴールド・パンを駆使して時間以内にどれだけ採れるかな？

手に入れた「砂金」や他の鉱石を、キーホルダーか携帯ストラップにしちゃいます。

日本で砂金が発見されたのは、1250年程前の宮城県涌谷町や那珂川町だといわれています。イタリア人マルコ・ポーロの「東方見聞録」の中で、日本は「黄金の国ジパング」と紹介され、それがやがて到来する大航海時代の一つの引き金になったともいわれています。「東方見聞録」の内容の真否はさておき、日本で、それなりの量の金が産出されていたようです。
「砂金すくい」では、より本格的な体験をして頂くために水の中に砂を敷き、川底を再現しています。砂金は、比重が19.3と非常に重たいので、その砂の中にまぎれています。ゴールドラッシュの時代さながらに、「ゴールド・パン」を駆使しての「宝探し＝トレジャーハンティング」 砂金だけではなく、水晶などの他の鉱石も見つかるかも！そして、手に入れたお宝で、キーホルダーか携帯ストラップを制作しお持ち帰り頂けます！

搬入物：

100cm×60cm 程度のプラスチック容器×2、川砂40kg、ゴールド・パン４枚、キーホルダー・携帯ストラップ作成用材料、砂金、数種の鉱石、フキン、テーブルクロスなど。

貴社負担：

駐車場、テーブル、椅子

実施方法：

11：00 ～ 16：30（1 時間程度の食事休憩有）の間、常時受付可。参加者に砂金採りを始める前に、砂金採りのコツをレクチャー。5~10 分の間でゴールド・パンを使用し砂金や他の鉱石を採取して頂きます。手に入れた砂金などでキーホルダーか携帯ストラップを作成しお持ち帰り頂きます。プレゼントなどとして、お子様の対象年齢も幅広く、親子連れのお客様等に最適です。

必要要員：スタッフ２～３名

実施面積：定員人数による

参加者準備：特に無し